

令和4年度自己評価結果公表シート

幼保連携型認定こども園

池田旭丘幼稚園・いけだあさひがおか乳児園

1、本園の教育・保育目標

豊かな心を養い、丈夫な身体を作り、自立心を育む。

2、本年度、重点的に取り組む目標・計画

コロナ禍において危機管理を徹底しながら、できるだけ本来の教育保育活動に戻していく。

3、評価項目の達成及び取組状況

評価項目	取組状況
安全管理を徹底して行う	登降園時は、通用門から入り正門からでるという一方通行を継続している。通用門は扉の半分を開けて職員が立ち、正門も職員が手動で扉の開閉を行っている。
研修に積極的に参加し資質の向上を目指す	特にキャリアアップ研修には積極的に参加するようにした。キャリアアップ研修における報告の機会をとることができず、共通理解が不十分であった。
年間指導計画を再考する	引き続き感染対策に配慮する中で、少しずつ本来の活動内容に戻すように実践した。

4、自己評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

キャリアアップ研修を通して、自分が学んだことを年間指導計画に取り込み、教育保育活動に活かすことができた。ただし、個人の修得で終わりがちになっていた。

コロナ禍ではあったが、本来の教育保育活動に戻せるよう取り組むことができた。

5、今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
職員間での共通理解	担任、支援教育・預かり保育担当の職員が互いに連携が取れるよう、各話し合いの場を設け、全職員で共通理解できるようにする。
保育環境の充実	古い絵本は取り替え新しい物を購入したり、年齢に合った玩具を整えたりする。
子育て支援の内容の充実	地域の方にも沢山参加していただけるよう、園庭開放の他にリトミックや音楽会などを開催する。

6、学校関係者の評価

学校関係者評価委員会の立ち上げ、評価を受ける態勢を準備しております。

7、財務状況

公認会計士の監査により、適正に運営されていると認められている。